

「九州 ITS 研究会」発足について

NPO 法人 九州組込みソフトウェアコンソーシアム(QUEST)内に、ワーキンググループとして「九州 ITS 研究会」を以下のとおり発足致したく、ご承認のほどお願い申し上げます。

1. 研究会発足の背景

ITS(Intelligent Transport Systems)は、交通情報、渋滞対策、環境対策、安全・安心などを当初の目的として発展してきた人と車と道路とを情報で結ぶ技術です。すでに多くの高速道路で実現されてきており、東日本大震災では非常時の情報伝達手段としても、その有効性が証明されました。

すでにこのインフラをどのように活用・発展させていくかという段階に入っています。この研究会では、車だけではなくその他の公共交通機関も含めた、九州内の産学官が一体となり、活気がある住みやすい街づくりを目指した次世代システムのグランドデザイン作成、および実証実験の実施準備を行うことを目指します。

2. 研究会の目的

ITS を社会基盤とした、九州における実用展開シナリオの作成

ITS 関連および関連周辺技術・アプリケーションの相互情報発信

アプリケーション、サービスの実用性を確認する実証実験の準備

実証実験については、研究会をベースとしながら体制を再構築し、来年度以降の実施を目指します。

3. 体制

発足当初は以下の体制でスタートをし、福岡に限らず九州を中心とした企業、大学、官公庁、その他関係団体に広く参加を呼びかけていきます。

リーダー： 浦 正勝(西鉄情報システム株式会社 / インターネットITS協議会九州支部長)

サブリーダー： 鶴田 徹哉(JR 九州パトニ・システムズ株式会社)

4. 活動について

1) 研究会

2011 年 11 月より、毎月第 2 水曜日(仮)に研究会を開催し、2012 年 3 月までに最初のグランドデザイン作成完了を目標とします。

2) 展示会

10 月 26 日(水)～28 日(金)に福岡マリンメッセで開催される「モノづくりフェア 2011」において、自動車業界も含めた本研究会への参加呼びかけ活動を行います。会場ではインターネット ITS 協議会のご協力により、ITS に関するパネル展示を予定しています。(E-49 / JR 九州パトニ・システムズ社ブース内)

以上